

日中友好大学生訪中団 第1陣

募集要項

公益社団法人日本中国友好協会は、中国政府の要請を受け、本年3月「日中友好大学生訪中団」を派遣する。日本の大学生が中国の大学生と交流し相互理解を深め、中国の生活文化に直接触れ、より客観的に中国を理解することを目的とする。青少年交流は両国の善隣友好の絆をより強いものにしていく上で大変意義深く、日中関係を支える基礎でもある。(公社)日中友好協会は、この派遣団に参加する100名の大学生を公募する。

1. 実施：派遣／公益社団法人日本中国友好協会

受入／中国日本友好協会

発着空港／東京（羽田の予定）

2. 実施期間：事前研修：2019年3月 2日（土）都内会場 13～17時予定（参加必須）

事前研修壮行会：2019年3月20日（水）都内会場 13～20時予定

前日泊：2019年3月20日（水）空港近くに宿泊（宿泊必須）

渡航期間：2019年3月21日（木）～3月27日（水）6泊7日

3. 訪問都市：中華人民共和国（北京・地方都市・広州）

4. 募集人数：100名（団体構成：公募学生100名、事務局10名）

5. 参加資格・条件：（次の全てに該当すること）

- ①訪中時に日本の大学（学部）に在籍している者。 ※3月に卒業する4年生、院生、休学中は不可
- ②出発日現在満25歳以下で、日本国籍を有する者。（中国側の要望によるもの）
- ③中国（香港、マカオ、台湾含む）へ行ったことがない者が望ましい。
- ④過去、当訪中団に参加したことの無い者。
- ⑤英語又は中国語でコミュニケーションがとれる者が望ましい。
- ⑥2回の事前研修会及び壮行会の全てに出席し（遅刻早退不可）、当協会が用意したホテルに前泊できること。
- ⑦訪中後にアンケート、感想文を期日までに提出できること。
- ⑧パスポート（中国入国時6ヶ月以上の残存期間が必要）をすでに取得している者はコピーを応募時に提出できること。
- ⑨自ら参加を希望し、現地での訪問、大学交流等において積極的に取り組む意志があること。
- ⑩規律ある団体行動が取れ、団体行動に著しく支障をきたすような疾患がないこと。（団員として規律を守れない、団体行動ができない等と判断された場合は、団員の資格を取り消すこともあり得る）
- ⑪未成年については、参加にあたり保護者の承諾を得られること。また、飲酒喫煙をしないこと。

6. 応募方法：

次の①②⑤を当協会ホームページよりダウンロードし、記入作成後、③④を加え簡易書留郵送にて（公社）日中友好協会（下記送付先を参照）に送付すること。①～⑤の書類審査により団員を決定する。但し、⑤の提出については任意とする（極力提出すること）。

①応募フォーム（両面コピーをして使用。指定フォームに必要事項を手書きで明確に記入、顔写真添付。空欄の無いよう漏れなく記入すること）

②作文（指定フォーム使用。手書きで記入すること）

* 800 字以上、1200 字以内で、具体的に記述。題目、テーマは自由。ただし以下の内容を必ず入れること。

- 1) 大学で学ぶことの意義
- 2) 日本と中国の関係について考えること
- 3) 現在、大学の授業以外で興味を持って行っていること

③在学証明書（3 か月以内発行のもの。学年又は入学年が明記されているもの）

④パスポートコピー（2019 年 9 月 21 日以降まで有効期間があるもの）

顔写真のページを A4 サイズでコピーすること。白黒カラーいずれも可）

* 残存期間が足りず継続申請する者、パスポートを取得しておらず新たに申請する者で、受領が提出期日までに間に合わない場合は、2 月 20 日までに当協会へ送付できるよう準備すること。2 月 20 日までに準備できない場合は手続の関係で、合格を取り消す場合がある。

⑤推薦状（任意だが極力提出すること。指定フォーム使用。推薦者はクラス担任又は指導教員とする。使用言語は日本語。署名以外はワープロ可。開封無効）

●応募先：〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 1-4

（公社）日中友好協会 2019 日中友好大学生訪中団第 1 陣係

* 簡易書留にて送付すること。（当方では、書留到着状況に関する問い合わせについては受け付けない。郵便局のホームページで確認すること）

* 持ち込み不可。

* 推薦者等による取りまとめでの送付は不可。

●応募書類受付期間：2019 年 2 月 1 日（金）～2 月 8 日（金）

※2 月 8 日（金）必着

7. 選考及び決定：

①提出された上記応募書類を審査し、団員を決定する。

②選考の結果は、2 月中旬頃、応募者全員に郵送にて通知する。

③選考過程及び合否結果の理由等に対する問い合わせについては受け付けない。

④応募書類は返却しない。

8. 参加費用：（1名あたり）

1万円（団共通運営経費として） ※振込方法については団員決定後に連絡する。

【参加費用に含まれるもの】

団名簿・資料等の作成費、通信連絡費等。

国際航空運賃、中国滞在費（個人用途の費用は除く）、事前研修会費、出発日前日ホテル宿泊費、海外旅行傷害保険（*）は中国側が負担する。また、日本国内の交通費補助を一部支給する。（金額については団員決定後に連絡する） *補償内容は追って連絡する。

【参加費用に含まれないもの】

- ①パスポート取得費 ②補助以外の日本国内での交通費
- ③中国滞在中のクリーニング、電話料金等個人用途の諸経費

9. 日程（案）：

	月日（曜日）	主 な 日 程	宿泊地
1	3月20日（水）	午後：研修会 夜：壮行会（壮行会終了後、空港近くのホテルへ）	空港近辺
2	3月21日（木）	午前：羽田空港より、空路北京へ	北 京
3	3月22日（金）		北 京
4	3月23日（土）	北京から地方都市へ移動	地方都市
5	3月24日（日）		地方都市
6	3月25日（月）		地方都市
7	3月26日（火）	地方都市から広州へ移動	広 州
8	3月27日（水）	午前：帰国準備 午後：空路、羽田空港へ 着後：解散	帰 国

※地方都市は未定。全体の泊数は変わらないが、各地泊数は予定。

※滞在中には、大学訪問、大学生との交流、名所旧跡等の参観を予定。

※帰国便の羽田着は夜の予定。

10. その他：

研修会・訪中時の写真、感想文は（公社）日中友好協会のホームページ、機関紙他にて公開する。
帰国後、在住都道府県の日中友好協会より、協会案内等を送付する場合がある。

—本件に関する問い合わせ先—

公益社団法人日本中国友好協会 2019日中友好大学生訪中団第1陣係
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-4
電話 03-3291-4231 FAX03-3291-4237
E-mail 2019daigaku@j-cfa.com
<http://www.j-cfa.com>